

令和 7 年度(2025 年度)当初予算案（一般会計）の概要

歳入歳出予算総額：122億2,000万円
 （対前年度31億2,000万円（34.3%）増）

（単位：百万円）

	R3(2021 年)	R4(2022 年)	R5(2023 年)	R6(2024 年)	R7(2025 年)
当初予算額	5,999	6,729	7,108	9,100	12,220
対前年度伸び率	▲5.0%	12.2%	5.6%	28.0%	34.3%

『節目の 70 年、未来へつなぐ投資予算』

令和 7 年度当初予算案については、町制施行 70 周年を迎える節目の年として、町と町民が一体となって祝い、新たな時代に向けた変革や発展の契機とするため、物価高騰や社会保障関係経費の増大による厳しい財政状況であるものの、国・県等の補助金やふるさと納税による寄附金等を活用しながら、中心核整備や公共交通施策の推進、子育て支援や定住促進など、本町の未来につなぐ取組をこれまで以上に推進することとしています。また、この記念すべき年に開催される第 79 回国民スポーツ大会の成功を機に、さらに町全体が一体となり活気の溢れる一年とし、「若者も暮らしたい 希望かなえる 輝竜の郷 ～心弾む 新時代へのチャレンジ～」のまちづくりの確かな実現に向けて、「節目の 70 年、未来へつなぐ投資予算」として、一般会計の歳入歳出予算総額を過去最高規模の 122 億 2,000 万円（対前年度 34.3% 増）としています。

主な歳出

1 活力あふれるまちづくり ～発展・進化を生み出す豊かさの創造～

（1）中心核「交流・文教ゾーン」の施設整備およびコンパクトシティ化構想のさらなる推進

① 新・竜王小学校の建設と開校に向けた準備 28 億 9,945 万円【拡充】

（担当課：中心核整備課）

「交流・文教ゾーン」の整備にかかるリーディングプロジェクトである新・竜王小学校の建設工事について、令和 8 年度の開校をめざして工事を進めます。

〔内容〕新・竜王小学校建設事業 28 億 9,945 万円（建築工事 28 億 2,423 万円他）

※新・竜王小学校建設費

令和 6 年度 4 億 9,631 万円 令和 7 年度 34 億 4,609 万 計 39 億 4,240 万円

（令和 7 年度分には、前年度からの繰越額を含む）

② 学童保育所の建設 3 億 3,570 万円【新規】

(担当課：健康推進課)

放課後児童の健全な育成や子育て環境の充実を図るため、新・竜王小学校の建設工事と合わせて、学童保育所の建設工事に着手します。

〔内容〕学童保育所建築工事 3 億 3,163 万円 学童保育所建築工事監理業務 407 万円

③ 「交流・文教ゾーン」の造成および道路工事ならびに公園等工事に向けた準備 2 億 4,127 万円【継続】

(担当課：中心核整備課)

「交流・文教ゾーン」の事業地造成・道路工事を継続して行うとともに、ゾーン内の公園整備に係る実施設計を行います。

〔内容〕中心核整備事業 2 億 4,127 万円

(造成工事 1 億 6,681 万円 道路工事 1,057 万円 公園実施設計業務 2,671 万円 他)

④ 「居住ゾーン」整備に向けた事業者の募集等 309 万円【継続】

(担当課：未来創造課)

竜王町コンパクトシティ化構想に基づき、中心核整備における居住ゾーンの整備に向けて、事業者の募集を行います。

〔内容〕居住ゾーン整備事業 309 万円

⑤ コンパクトシティ化構想のさらなる推進に向けた立地適正化計画の策定 700 万円【新規】

(担当課：建設計画課)

国の基準に沿った立地適正化計画を策定し補助金を有効に活用することで竜王町コンパクトシティ化構想の実現に向けた取組を更に進めていきます。

〔内容〕立地適正化計画策定業務 700 万円

(2) 町制施行 70 周年にかかる記念事業の実施 1,593 万円【拡充】

(担当課：未来創造課・生涯学習課・福祉課)

今日の竜王町を築き上げてきた先人のまちづくりに感謝しながら、節目となる年を町と町民が一体となって祝い、新たな時代に向けた変革や発展の契機とするため、各種事業等を実施します。

〔内容〕町制 70 周年記念事業（式典関係）192 万円

町制 70 周年を祝う協働まちづくり活動事業補助金 100 万円

町制 70 周年および国スポ大会機運醸成事業 400 万円

戦後 80 年・町制 70 周年による平和祈念碑の整備（社会福祉協議会交付金）901 万円

(3) 地域農業の持続的な発展

① 竜王らしい農村環境の整備および担い手の確保・育成 7,228 万円【拡充】

(担当課：農業振興課)

環境保全や防災など農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動を支援します。また、地域計画の実現に向けた農業用機械等の導入支援、集落営農組織の持続的な発展を支援します。さらに、農業の担い手確保や育成のため、新規就農者への支援を行います。

〔内容〕多面的機能支払交付金 4,376 万円 農地耕作条件改善事業補助金 137 万円

青年就農支援助成金 420 万円 町農業経営・生産対策推進会議補助金 80 万円

集落営農活性化プロジェクト促進事業補助金 415 万円

農地利用効率化等支援交付金 1,800 万円

② 需要につながる特色のある「竜王」農産物の生産と産地づくり 550 万円【継続】

(担当課：農業振興課)

本町の魅力ある農業を推進するため、農業振興ビジョンに基づくスマート農業の導入や果樹の生産力向上への取組等に対する支援を行います。

〔内容〕 魅力ある農業の創生事業補助金 550 万円

③ 耕・畜・工連携によるバイオマス資源の循環 572 万円【継続】

(担当課：農業振興課)

竜王町バイオマス産業都市構想に基づく耕・畜・工の連携によるバイオマス資源の地域内循環を実現するため、近江牛の排せつ物等を活用したメタン発酵バイオ液肥・堆肥の実証や、エネルギー作物の試験的な栽培などを行います。

〔内容〕 耕・畜・工連携バイオマス資源循環事業 572 万円

(4) 道路ネットワークの強化と地域交通の充実

① 安全な通行を確保するための道路・橋梁維持管理 9,540 万円【継続】

(担当課：建設計画課)

町道の舗装修繕や橋梁の修繕等による長寿命化を図ることで、通行の安全を確保します。

〔内容〕 橋梁長寿命化修繕工事 2,490 万円 町道道路改良・舗装他工事 3,650 万円

町道維持修繕工事 3,400 万円

② 幹線交通および地域内交通などの維持・確保 6,220 万円【拡充】

(担当課：未来創造課・福祉課)

公共交通機関の利用促進と人口定着の促進を目的に、JR 西日本と、マイナンバーカードと ICOCA の連携によるポイント還元事業の検討を新たに開始します。また、子育て支援を目的とした通学定期補助、夜間特別便を引き続き実施するとともに、町内各拠点をつなぐ「チョイソコリゅうおう」についても運行を継続します。単独で公共交通機関を利用して移動することが困難な高齢者および障がい者の外出支援については、福祉有償運送の運営団体に対して、運営経費の一部を助成します。また、幹線交通としては、路線バスの運行体制を確保するためバス事業者に対する補助を継続して実施します。

〔内容〕 公共交通デジタル技術活用業務関連 900 万円

通学定期補助金 900 万円 夜間特別便運行業務委託料 390 万円

竜王町地域公共交通活性化協議会負担金（チョイソコリゅうおう関係）1,362 万円

コミュニティバス運行委託補助金 1,227 万円 生活交通路線維持費補助金 1,294 万円

福祉有償運送助成事業 147 万円

(5) 定住促進の実現などに向けた町の魅力発信とふるさと納税の推進

① まちの魅力発信と定住・移住の促進 1,092 万円【継続】

(担当課：未来創造課・健康推進課・建設計画課)

定住人口の獲得をめざすため、町の魅力を内外に発信するシティプロモーションを継続して実施します。また、若者定住のための住まい助成、転入した子育て世帯に対する町独自の給付金制度、さらに、新婚夫婦の新生活を応援するための住宅費用やリフォーム費用および引越し費用の助成も継続して実施します。

〔内容〕 シティプロモーション事業 82 万円 若者定住住まい補助金 900 万円

こども新生活応援給付金 50 万円 新婚生活支援事業 60 万円

② ふるさと納税の推進 5億7,339万円【拡充】

(担当課：商工観光課・未来創造課)

町内の特産品を掘り起こすとともに、新規の返礼品開発等に努め、町の知名度の向上および観光振興等につなげます。

〔内容〕 ふるさと納税推進費 5億7,317万円 企業版ふるさと納税関係費 22万円

※寄附実績：令和5年度 4億8,021万円、令和6年度（見込）15億5,000万円、
令和7年度（見込）10億円

2 安心して暮らせるまちづくり ～次世代に引き継げるやさしさの創造～

（１）子育て支援施策のさらなる推進

① 小中学校の給食費の無償化 5,246万円【継続】

(担当課：学校給食センター・教育総務課)

子育て世帯の経済的支援のため、小中学校の給食費を無償化ならびに町外の小中学校等に通学する児童や生徒の給食費について助成を継続します。

〔内容〕 小中学生の給食費無償化 5,116万円 小中学校給食費補助金 130万円

② 妊娠期から子育て期までの切れ目のない子育て支援 8,129万円【拡充】

(担当課：健康推進課・住民課)

妊産婦、子育て世帯、こどもに対して児童福祉と母子保健の効果的で切れ目のない継続的かつ包括的な支援を行うため、こども家庭センターを設けるとともに、保護者が安心して子育てできる環境を整えるため、竜王こども園に病児保育室を確保します。また、妊娠期から出産・子育てまでの支援として、「妊婦のための支援給付事業」を実施するとともに、こどもひろばの利用実績のある生後6か月から3歳到達年度末までの在宅児童を対象とした「一時預かり事業」を保護者ニーズに応じて拡充実施します。「就学前児童誕生日祝金事業」やこどもへの医療費助成についても継続します。

〔内容〕 こども家庭センター用備品 609万円 病児保育用備品購入 202万円

妊婦のための支援給付事業 650万円 一時預かり事業 431万円

就学前児童誕生祝報償費 480万円 こどもの医療費無償化 5,757万円

（２）地域で支える健康・福祉のまちづくりの推進

① いつまでも元気でいられる地域づくりの推進 9,446万円【拡充】

(担当課：健康推進課・福祉課)

健康推進員をはじめとした地域の健康づくりリーダーと連携し、健康いきいき竜王 21 プランに掲げた「りゅうおう健康ベジ7チャレンジ」の取組を継続するとともに、各種がん検診や予防接種を適切に実施します。また、高齢者の介護予防や社会参加に繋がるよう介護予防拠点施設の運営を行います。

〔内容〕 健康づくり推進（りゅうおう健康ベジ7チャレンジ）事業 103万円

健康増進事業 1,522万円 後期高齢者健診事業 669万円 予防接種事業 6,195万円

結核健診事業 294万円 ふれあいプラザ管理費 664万円

② 地域まるごと包括的支援の推進 2,397 万円【継続】

(担当課：福祉課・自立支援課・健康推進課)

孤立、貧困、疾患等の各世帯の抱える複合的な困りごとに対し、行政、関係機関および地域住民が連携して受け止め、伴走、解決できるための包括的な総合相談や地域づくりを推進します。

〔内容〕地域力強化推進事業 1,100 万円 相談支援事業 459 万円 地域子育て支援拠点事業 838 万円

③ 竜王町子ども療育事業所「たっぴー」の移転整備 8,053 万円【新規】

(担当課：自立支援課)

平成 23 年度から公民館 3 階で運営する竜王町子ども療育事業所「たっぴー」（ふれあい相談発達支援センター）について、子どもたちや保護者がより快適に療育事業を受け、子どもたちの成長をともに育んでいくことを目的に、安全面や環境面、衛生面でより配慮した環境に整備するため、福祉ステーションを改修し移転します。

〔内容〕福祉ステーション改修工事 7,507 万円 改修工事監理業務 295 万円

既存備品移転 51 万円 新規備品購入 200 万円

(3) たくましく生き抜く力を育む学校教育の推進

① 確かな学力を育む教育の充実 776 万円【継続】

(担当課：学校教育課)

子どもの学力把握や学ぶ力の向上を図るため、町独自施策として総合学力調査を実施するとともに、「徹底反復学習」については竜王の独自の取組として一層の充実に努めます。また、英語教育については、認定こども園、小学校、中学校の系統性を一層重視するとともに、英語に慣れ親しむ機会を拡大するなどさらなる充実に図ります。

〔内容〕生きて働く基礎学力定着事業 65 万円、英語教育推進事業 598 万円

小学校・中学校学力向上推進事業 113 万円（小 50 万円、中 63 万円）

② 教育施設および教育環境の計画的な整備と充実 8,564 万円【拡充】

(担当課：教育総務課)

安心で快適な教育環境を提供するため、計画的な校舎・園舎等の改修や修繕を行います。また、新・竜王小学校の移転新築開校に向けて、新規購入備品の調達や移転準備を進めます。

〔内容〕竜王小学校管理運営費 6,592 万円

（新竜小備品購入費 4,574 万円 既存備品移転費 350 万円 他）

竜王西小学校管理運営費 1,925 万円 通学安全対策事業 41 万円

通学用ヘルメット補助 6 万円

③ 教職員一人ひとりの教師力、学校・園全体の組織力の向上 1,683 万円【継続】

(担当課：学校教育課)

教職員が授業研究や児童生徒と向き合える時間を確保して教育活動を充実させるとともに、教職員の働き方改革の進展を図るため、スクール・サポート・スタッフ、学校支援マネージャー、部活動指導員等の配置や増員により学校の支援体制の充実に図ります。あわせて、部活動の地域移行・地域展開に向けた取組を継続して行います。

〔内容〕学校現場業務改善推進事業 1,547 万円 教職員の指導力・資質向上事業 36 万円

地域スポーツ・文化クラブ活動体制整備事業 100 万円

(4) 豊かな人生を自ら切り拓いていくための資質や能力を育む社会教育の推進

① 全ての人が主人公を演じる生涯学習の推進 1 億 993 万円【継続】

(担当課：公民館・図書館・生涯学習課)

地域の人材育成の拠点としてやりがいと生きがいにつながられるよう「つどう・まなぶ・むすぶ」を実践する公民館として、各種教室や講座を開催します。図書館においては、開館 25 周年記念として、子ども向け人形劇など記念行事や読書推進事業等を開催するとともに、季節やその時々話題を取り入れた資料展示など、魅力的な書架を維持し身近で親しまれる図書館運営に努めます。

また、社会教育関係団体の活動が地域社会にとって有意義な活動になるよう協働事業等を通して積極的に支援します。

〔内容〕 公民館管理運営費 4,010 万円 公民館教室・講座開設事業 52 万円

図書館管理運営費 6,552 万円 社会教育関係団体補助事業 379 万円

② 文化の振興と文化財保護・活用の充実 2,736 万円【継続】

(担当課：生涯学習課・公民館)

町文化協会と連携し「自主活動団体」の活動の充実と発展に取り組むとともに、町制施行 70 周年記念の文化祭を開催します。また、町内に所在する文化財について、開発と保護のバランスに留意しつつ現地調査を行うとともに、町内の有形無形の文化財の PR 活動を行います。

〔内容〕 ふるさと文化振興事業（文化祭開催関係等）182 万円 文化財保存活動事業 85 万円

埋蔵文化財発掘調査受託事業 1,927 万円 埋蔵文化財緊急発掘調査事業 523 万円

文化財普及啓発事業 19 万円

③ 第 79 回国民スポーツ大会開催およびスポーツ拠点施設等の整備 6 億 5,848 万円【拡充】

(担当課：生涯学習課・建設計画課)

令和 7 年 10 月に竜王町総合運動公園で開催される第 79 回国民スポーツ大会において、スポーツクライミング競技会の運営を行うとともに、大会への機運醸成を図ります。また、町民がスポーツ活動を通じて楽しみながら、健康づくりや多様な交流を行うことで、生き生きと暮らすことができるまちづくりをめざすため、総合運動公園等における施設の利用環境を整備します。

〔内容〕 第 79 回国民スポーツ大会開催事業 3 億 8,505 万円

総合運動公園指定管理料 1 億 5,532 万円

総合運動公園整備(改修)工事設計監理業務 200 万円

総合運動公園施設整備(改修)工事 1 億 800 万円 祖父川公園維持管理業務 811 万円

(5) 地域防災力の向上と交通安全対策の推進

① 農業用ため池の災害リスク低減 1,600 万円【継続】

(担当課：農業振興課)

近年の地震・豪雨等によりため池が決壊し、下流域の人家等に大きな被害をもたらす事例が頻発していることから、地震に対するため池の耐震性能の診断を行うとともに、ため池決壊を未然に防止するための工事を行います。

〔内容〕 ため池詳細調査(耐震)業務 600 万円 ため池整備設計業務 600 万円

ため池廃池等整備工事 400 万円

② 地域防災力の強化に向けた消防設備の更新 1,002 万円【継続】

(担当課：生活安全課)

地域防災力の強化を図るため、災害時に活用する資材や備品等の整備や確保を行います。

〔内容〕 消防施設管理事業 318 万円 小型動力ポンプ整備事業 474 万円

防災資機材整備事業 210 万円

③ 交通安全対策の推進 530 万円【継続】

(担当課：生活安全課・建設計画課)

交通安全意識の向上および転倒時のリスク軽減を図るため、自転車用ヘルメットの購入助成を行います。また、危険箇所について、関係機関と連携しながら交通安全施設の整備を推進します。

〔内容〕 交通安全指導員設置費 70 万円 交通安全施設等維持修繕費 196 万円

交通安全啓発活動事業 46 万円 自転車用ヘルメット購入補助 13 万円

交通安全施設整備事業 205 万円

3 みんなで進めるまちづくり ～新たな時代に対応したつながりの創造～

○人権尊重の推進、地域コミュニティの活性化とさらなる行政サービスの推進

① 明るく住みよいまちづくりをめざす人権教育の推進 171 万円【継続】

(担当課：未来創造課・商工観光課・生涯学習課)

一人ひとりの人権を尊重し合うことで、誰もが住みよいまちづくりの実現に向けた取組として、じんけんを考えるみんなのつどい、人権啓発セミナー、地区別懇談会などを開催します。

〔内容〕 人権政策推進事業 63 万円 企業内人権問題研修事業 23 万円

人権教育・啓発事業 21 万円 竜王町人権教育推進協議会補助金 64 万円

② 自治会活動への支援と地域コミュニティの活性化 4,858 万円【拡充】

(担当課：未来創造課・総務課)

地域住民の自主性および協調性の向上ならびに個性的で魅力ある地域の形成と協働によるまちづくり意識の向上を図るため、自治会が行う事業に対し助成を行います。また、地域コミュニティの維持・活性化の取組を行います。

〔内容〕 未来へつなぐまちづくり交付金 1,895 万円 コミュニティ助成事業 2,830 万円

地域コミュニティ維持・活性化事業 133 万円

③ デジタル技術を活用した行政サービスの推進 1 億 1,452 万円【拡充】

(担当課：未来創造課)

本町が担う行政サービスについて、デジタル技術やデータを活用することで、住民の利便性を向上させるとともに業務効率化を図り、人的資源を行政サービスのさらなる向上に繋げていくことを目的に竜王町 DX 推進計画の改定を行います。また、県内 6 町で運営する行政事務システムのリプレイスに際して、国が主導する行政システムの標準化およびガバメントクラウドへの移行を順次進めます。

〔内容〕 竜王町 DX 推進計画改定業務 349 万円

行政情報システム標準化システム移行業務委託料 7,551 万円

ガバメントクラウド利用料 2,685 万円 ガバメントクラウド運用補助管理業務 427 万円

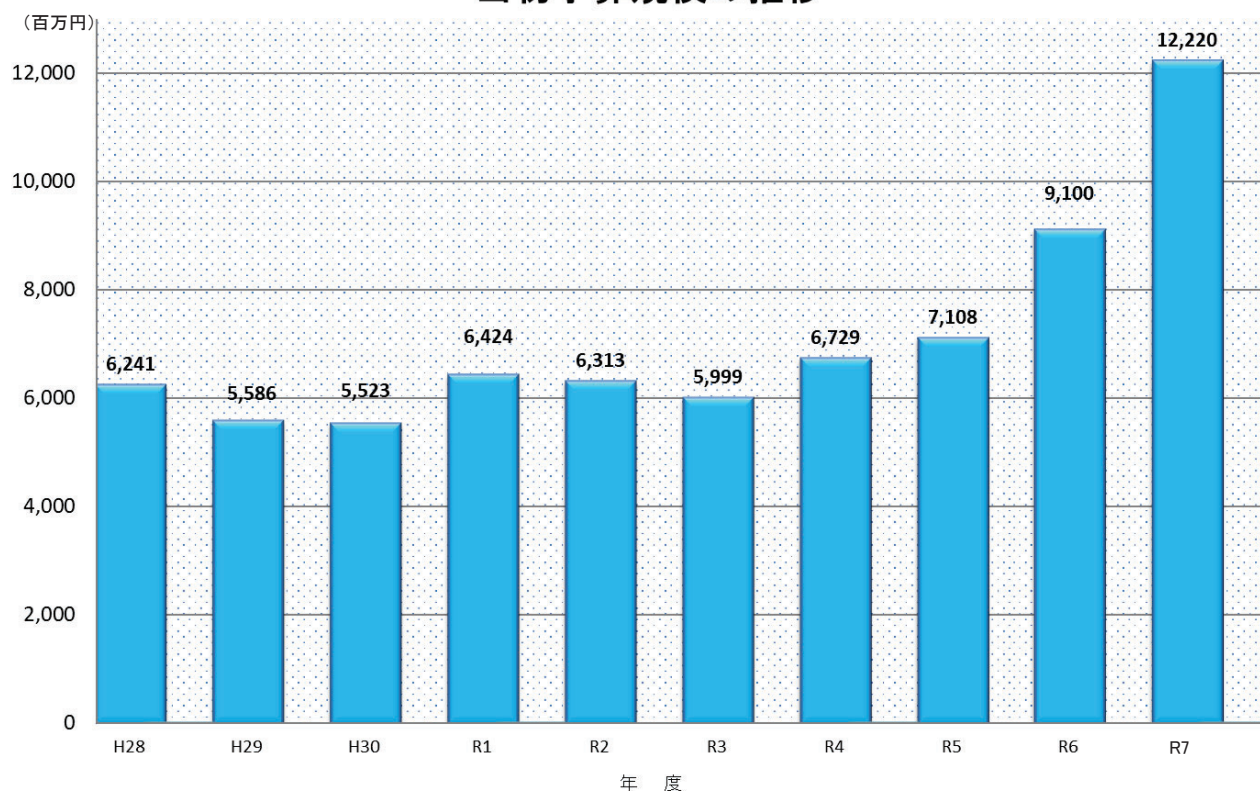
ガバメントクラウド接続機器導入業務 440 万円

歳入・歳出の内訳

〔歳入〕

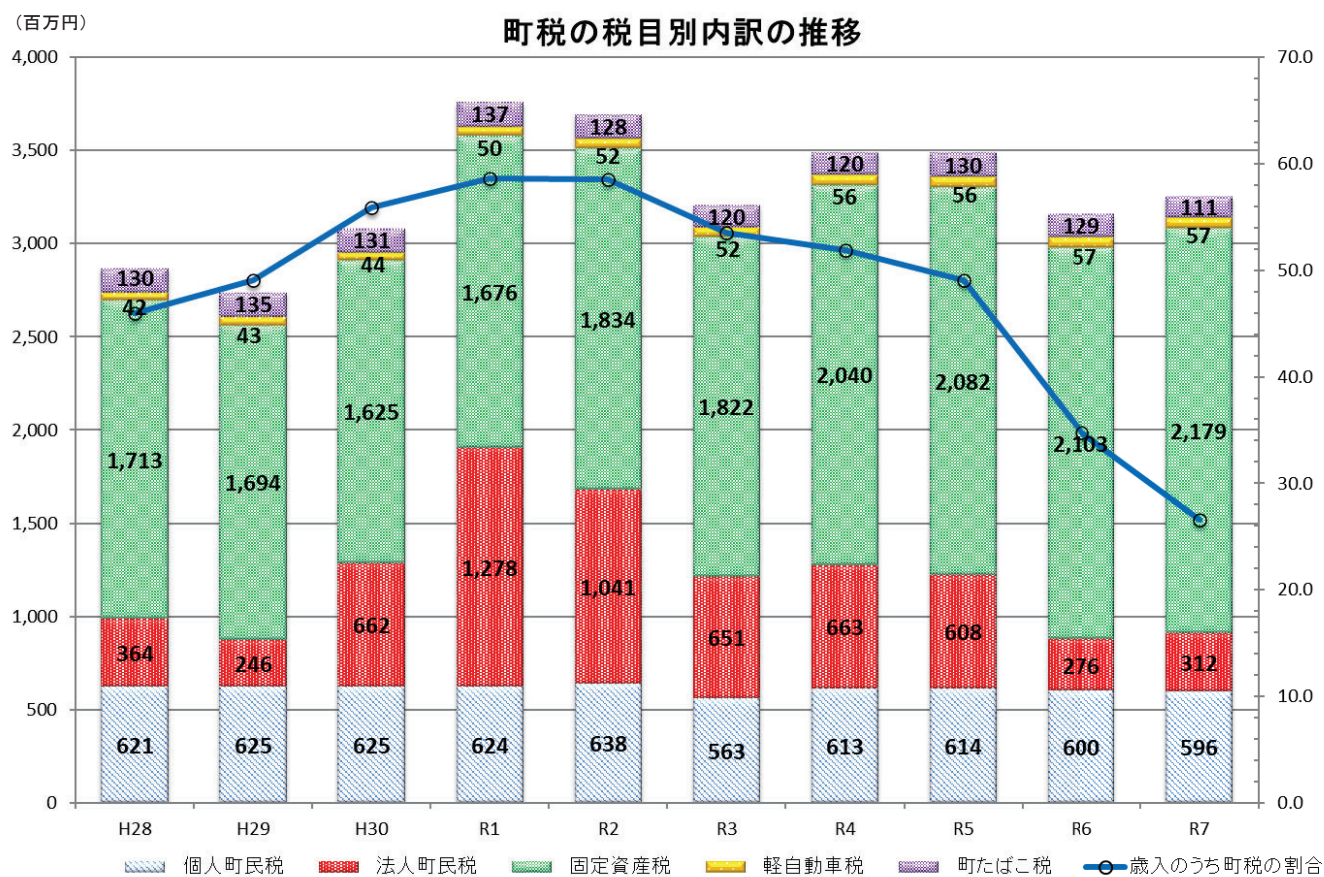
歳入においては、町税のうち固定資産税について 7,610 万円、法人町民税について 3,620 万円それぞれ増加見込みであることから、町税を 32 億 5,521 万円、対前年度 9,020 万円（2.8％）の増加を見込んでいます。なお、地方交付税（普通交付税）については、交付となる見込みであるものの、令和 6 年度に引き続き大手自動車メーカーからの法人町民税収が見込めないことから、極めて厳しい財政状況であり、歳出削減および歳入確保に努めてもおお不足する所要の財源のため、財政調整基金から 6 億 1,577 万円を取り崩すこととしました。また、これまで積み立てた特定目的基金について必要な事業に充当するため、教育厚生施設等整備基金から 2 億 7,260 万円を、竜王小学校改築基金から 2 億 9,665 万円（令和 6 年度からの繰越額 1 億円含む）を取り崩すこととしました。

当初予算規模の推移



町税 32 億 5,521 万円 (9,020 万円、2.8%増)

固定資産税について 7,610 万円、法人町民税について 3,620 万円の増加が見込まれますが、町たばこ税 1,800 万円、個人町民税について 460 万円の減少を見込んでいます。



法人事業税交付金 7,000 万円 (5,000 万円、41.7%減)

地方法人特別税・譲与税制度の廃止に伴う法人町民税法人税割の減収分の補てん措置として、法人事業税の一部が県から交付されるものです。

地方交付税 2 億円 (1 億 7,000 万円、566.7%増)

普通交付税について、令和 7 年度は法人町民税の減収等により引き続き交付となる見込みです。なお、特別交付税は令和 5 年度決算額と概ね同額の 1 億円を計上しました。

地方交付税の推移

年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度 (決算見込み)
普通交付税	不交付	1 億 6,371 万円	不交付	1 億 2,790 万円	9,754 万円
特別交付税	3,427 万円	7,966 万円	3,573 万円	1 億 725 万円	8,258 万円

国庫支出金 14 億 7,281 万円（3 億 2,103 万円、27.9%増）

中心核整備の交流・文教ゾーン造成および道路工事に係る社会資本整備総合交付金 8,941 万円、竜王小学校の建設工事に係る公立学校施設整備費負担金 5,239 万円等が減少したものの、竜王小学校の建設工事に係る学校施設環境改善交付金 3 億 1,113 万円、児童手当負担金 6,737 万円、学童保育所の建築工事に係る子ども子育て支援整備交付金 5,639 万円、私立保育所の運営に係る施設型給付・地域型保育給付負担金 2,393 万円等が増加しました。

県支出金 9 億 699 万円（2 億 7,501 万円、43.5%増）

農業用ため池の耐震調査および廃止工事等に係る農地防災事業補助金 2,195 万円等が減少したものの、国スポーツクライミング競技施設の設営、運営等に係る国スポーツ競技施設整備費補助金 9,435 万円、国スポーツ会場地運営交付金 6,752 万円および国スポーツ競技別リハーサル大会運営費補助金 3,151 万円、学童保育所の建築工事に係る子ども放課後児童クラブ整備費補助金 5,639 万円、農業用機械等の導入に係る産地競争力の強化対策事業費補助金 1,500 万円等が増加しました。

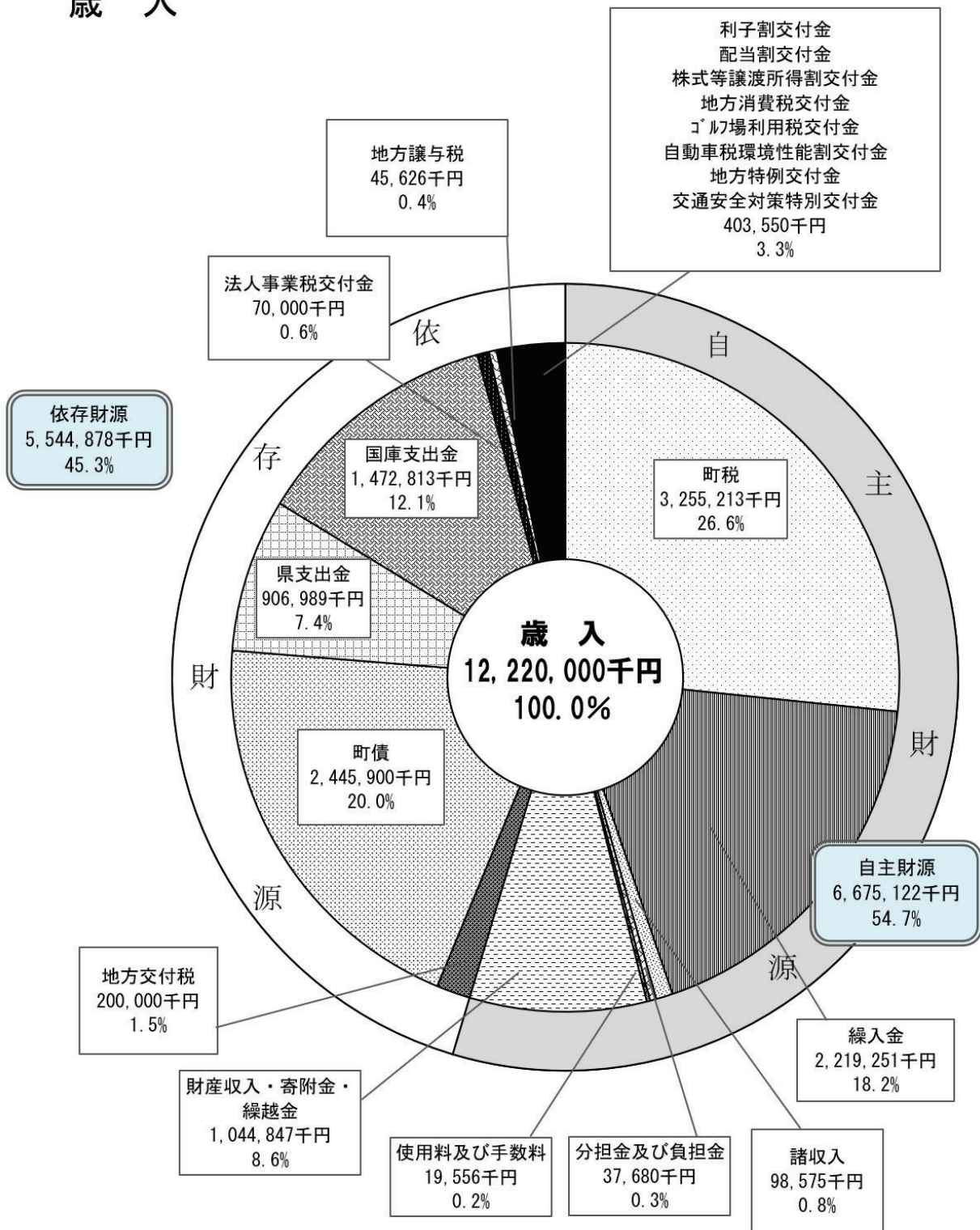
繰入金 22 億 1,925 万円（5 億 9,170 万円、36.4%増）

財政調整基金繰入金 2 億 8,568 万円、減債基金繰入金 1 億円、公共施設維持管理基金繰入金 5,000 万円が減少したものの、未来につなぐふるさと交龍基金繰入金 6 億 7,906 万円、教育厚生施設等基金繰入金 2 億 5,060 万円、竜王町立竜王小学校改築基金繰入金 9,665 万円等が増加しました。

町債 24 億 4,590 万円（10 億 830 万円、70.1%増）

庁舎の改修に係る町債 1 億 7,970 万円、中心核整備の交流・文教ゾーン造成工事等に係る町債 1 億 5,640 万円等が減少したものの、竜王小学校の建築工事に係る町債 11 億 3,880 万円、学童保育所の建築工事に係る町債 1 億 7,830 万円、福祉ステーション改修に係る町債 7,020 万円等が増加しました。

歳入



〔歳出〕

《目的別》

議会費 7,883 万円（28 万円、0.4%増）

一般職員の人件費等が増加しました。

総務費 19 億 5,341 万円（1 億 4,051 万円、6.7%減）

ふるさと納税推進費に係るふるさと納税業務委託料 3 億 2,095 万円および手数料 7,984 万円等が増加したものの、総合庁舎 1 階事務室等改修工事 2 億 3,500 万円、中心核整備に係る交流・文教ゾーン造成および道路工事 2 億 8,708 万円、行政情報システム標準化システム移行業務委託料 1 億 1,104 万円等が減少しました。

民生費 24 億 2,994 万円（5 億 6,527 万円、30.3%増）

学童保育所建築工事設計業務委託料 1,466 万円等が減少したものの、学童保育所建築工事 3 億 3,163 万円、福祉ステーション改修工事 7,507 万円、自立支援給付費 4,180 万円、児童手当 4,112 万円、保育所運営費 3,410 万円等が増加しました。

衛生費 5 億 2,615 万円（2,412 万円、4.8%増）

出産・子育て応援交付金 725 万円等が減少したものの、ワクチン接種委託料 2,999 万円等が増加しました。

農林水産業費 3 億 8,649 万円（1,538 万円、4.1%増）

ため池詳細調査（耐震）業務委託料 2,600 万円等が減少したものの、農地利用効率化等支援交付金 1,500 万円、会計年度任用職員の人件費 1,732 万円等が増加しました。

商工費 7,600 万円（161 万円、2.2%増）

県制度融資「セーフティネット資金」利子補給補助金 400 万円等が減少したものの、会計年度任用職員の人件費 414 万円、地域産業研修センター指定管理料 63 万円等が増加しました。

土木費 7 億 9,361 万円（6,842 万円、7.9%減）

運動公園指定管理料 2,965 万円、橋梁長寿命化修繕工事 2,490 万円等が増加したものの、橋梁点検業務委託料 5,200 万円、総合運動公園施設整備（改修）工事 3,700 万円、祖父川（河川敷）に係る施設整備工事 3,500 万円等が減少しました。

消防費 3 億 119 万円（1,752 万円、5.5%減）

東近江行政組合消防負担金 498 万円等が増加したものの、南部地区消防ポンプ車庫設置工事 1,500 万円、電話交換機設備更新工事 680 万円等が減少しました。

教育費 42 億 3,374 万円（19 億 9,386 万円、89.0%増）

埋蔵文化財発掘調査作業員派遣業務委託料 887 万円等が減少したものの、竜王小学校建築工事および監理業務委託料 16 億 2,901 万円、第 79 回国民スポーツ大会実行委員会負担金 2 億 4,422 万円、第 79 回国スポスポーツライミング競技施設設営等業務委託料 6,900 万円等が増加しました。

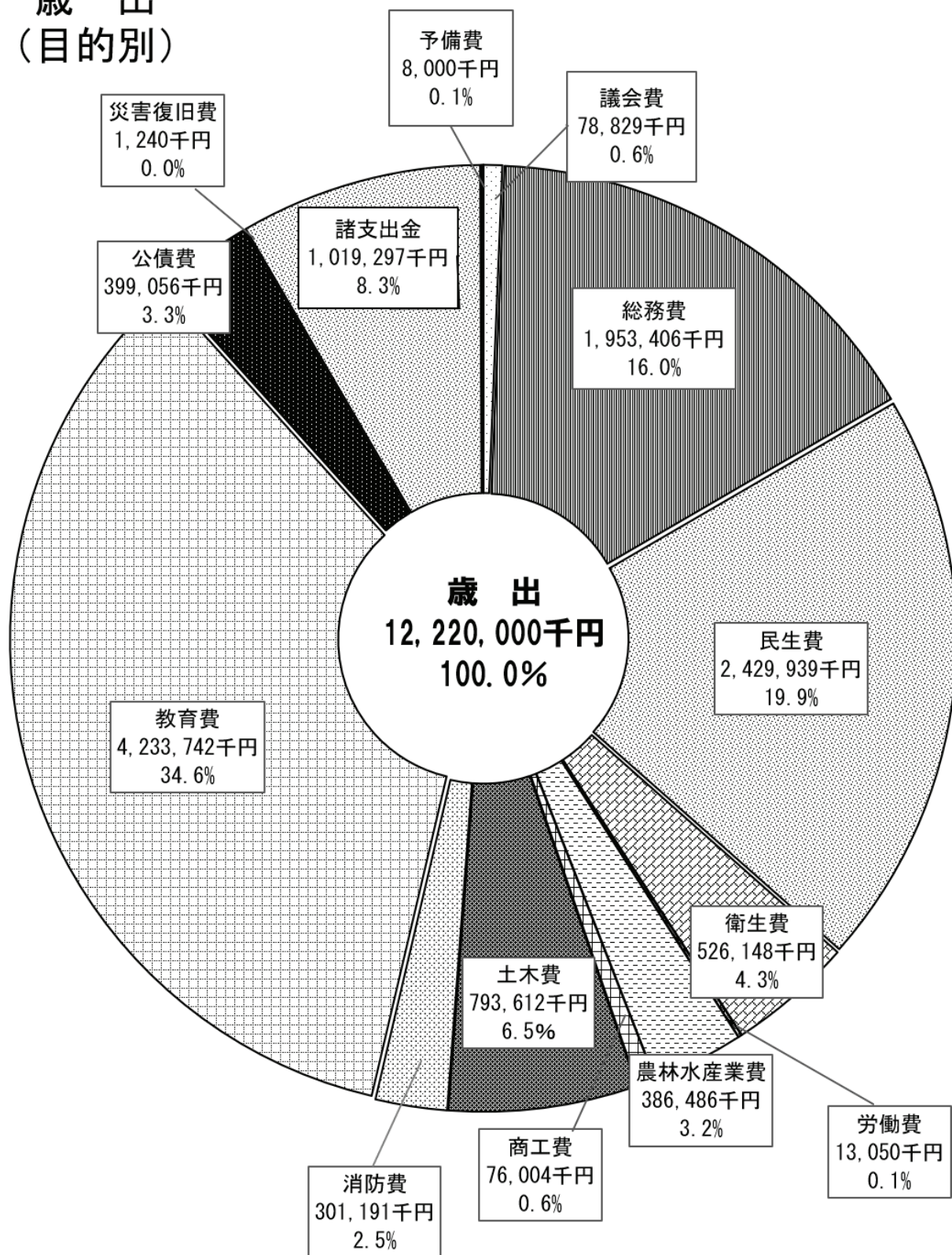
公債費 3 億 9,906 万円（2,692 万円、7.2%増）

償還元金および償還利子が増加しました。

諸支出金 10 億 1,930 万円（7 億 1,642 万円、236.5%増）

未来につなぐふるさと交電基金積立金 7 億 576 万円等が増加しました。

歳 出 (目的別)



《性質別》

人件費 18 億 1,526 万円（1 億 468 万円、6.1%増）

一般職および会計年度任用職員（フルタイム）の人件費 9,431 万円等が増加しました。

物件費 21 億 8,438 万円（4 億 2,952 万円、24.5%増）

行政情報システム標準化システム移行業務委託料 1 億 1,104 万円、橋梁点検業務委託料 5,200 万円等が減少したものの、ふるさと納税推進費に係るふるさと納税業務委託料 3 億 2,095 万円および手数料 7,984 万円、第 79 回国スポーツクライミング競技施設設営等業務委託料 6,900 万円、竜王小学校新築購入備品 4,574 万円等が増加しました。

扶助費 10 億 9,880 万円（1 億 2,008 万円、12.3%増）

福祉医療扶助費 610 万円等が減少したものの、自立支援給付費 4,180 万円、児童手当 4,112 万円、保育所運営費 3,410 万円等が増加しました。

補助費等 17 億 1,853 万円（3 億 3,569 万円、24.3%増）

第 79 回国民スポーツ大会実行委員会負担金 2 億 4,422 万円、下水道事業（公共下水道事業）に係る一般会計繰出金 2,410 万円、コミュニティ助成事業補助金 1,990 万円等が増加しました。

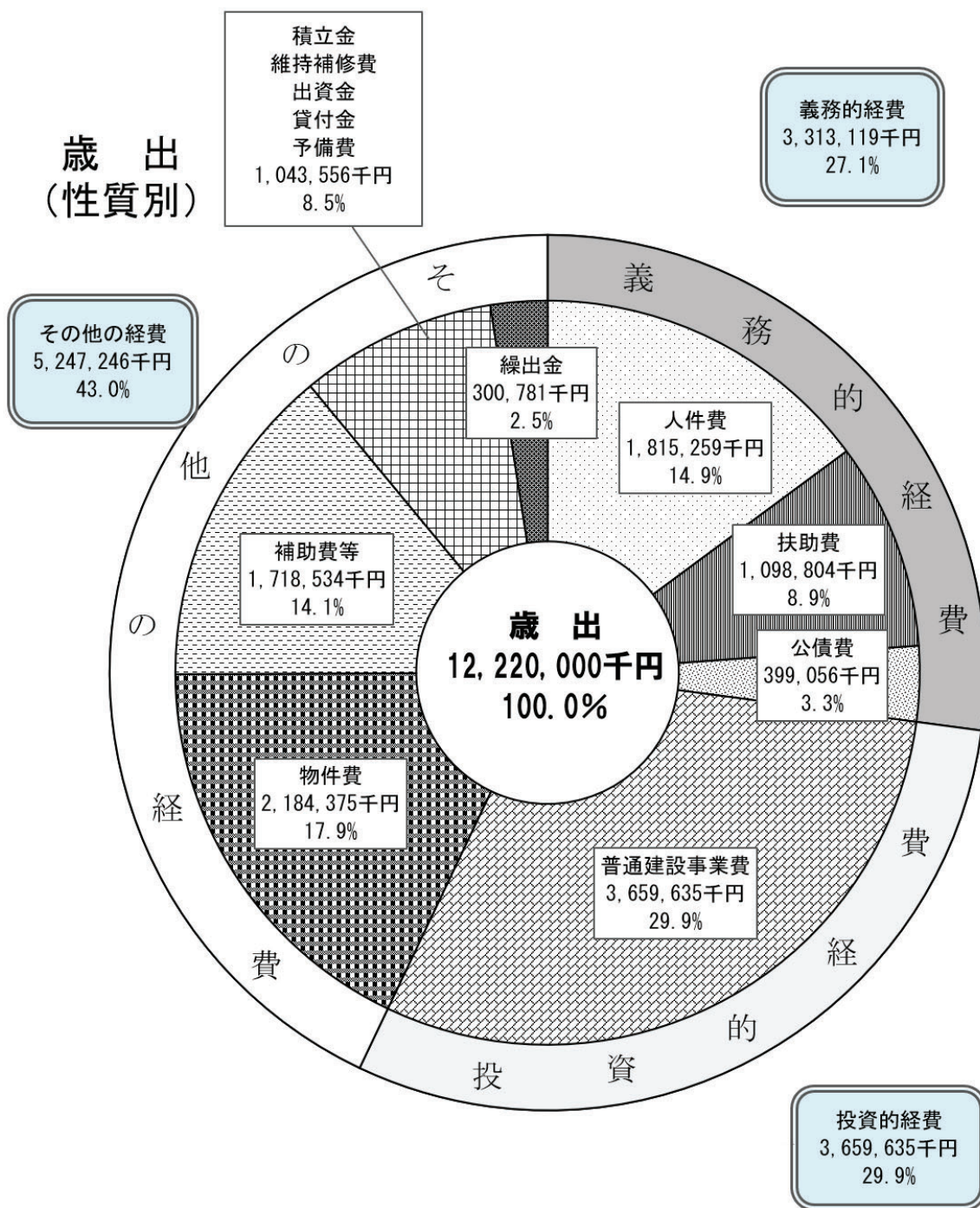
繰出金 3 億 78 万円（1,027 万円、3.5%増）

国保特別会計（事業勘定）繰出金 321 万円等が減少したものの、学校給食事業特別会計繰出金 731 万円、介護保険特別会計繰出金 432 万円等が増加しました。

普通建設事業費 36 億 5,964 万円（13 億 6,918 万円、59.8%増）

総合庁舎 1 階事務室等改修工事 2 億 3,500 万円、中心核整備に係る交流・文教ゾーン造成および道路工事 2 億 8,708 万円が減少したものの、竜王小学校建築工事 15 億 7,446 万円、学童保育所建築工事 3 億 3,163 万円等が増加しました。

歳出 (性質別)



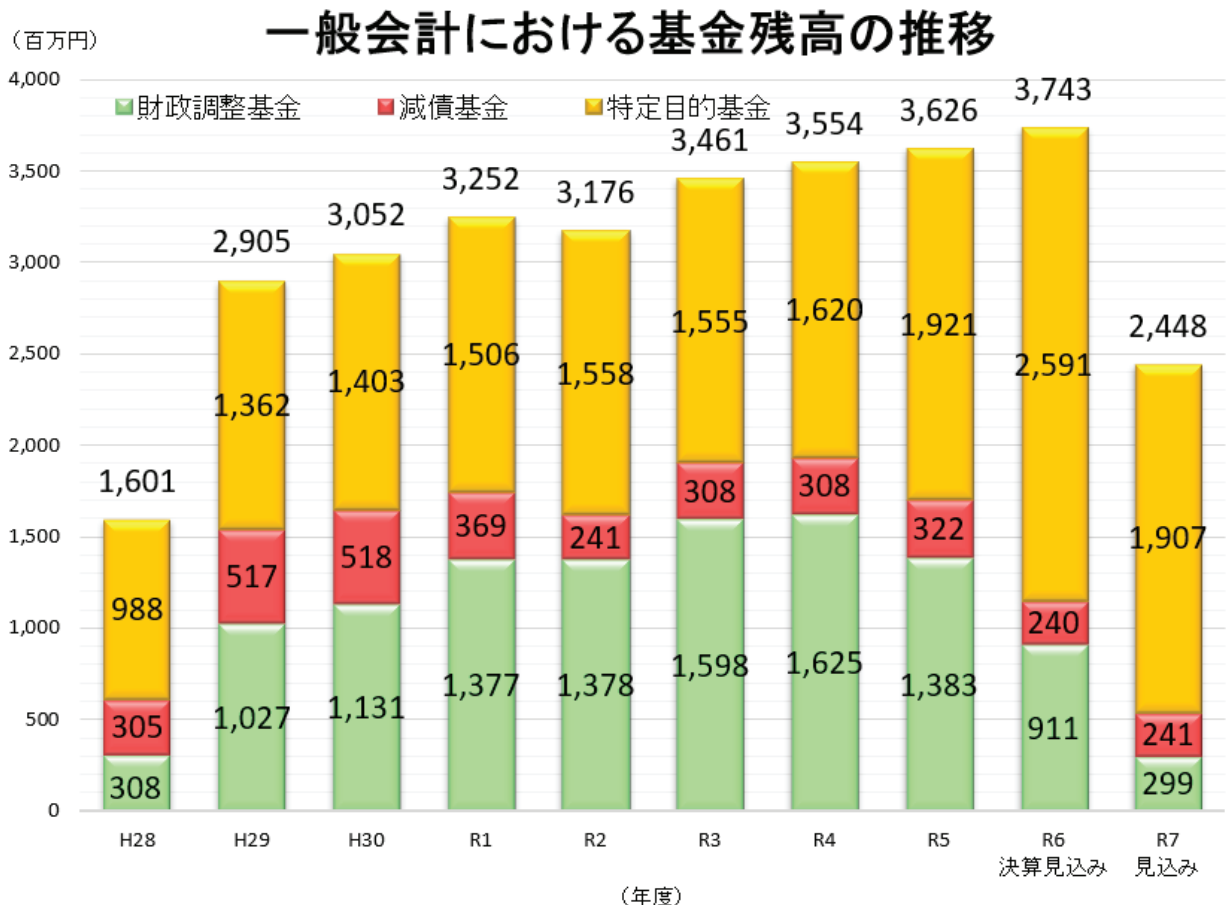
〔基金残高見込〕

令和6年度一般会計予算は、当初において財源不足分として財政調整基金から9億145万円の取崩しを予定していたところですが、町税のうち法人町民税および固定資産税について当初の想定を上回る増収、地方交付税（普通交付税）の交付および減収補填債の発行により決算見込みとして、財政調整基金から4億7,206万円の取崩しを予定しています。

令和7年度一般会計当初予算案については、令和6年度に引き続き大手自動車メーカーからの法人町民税収が見込めないこと、また、財政需要が大幅に増加することから、財政調整基金から6億1,577万円を取り崩すこととしています。これにより、令和7年度末で財政調整基金の残高は2億9,941万円になる見込みです。特目基金（使途が特定されている基金）については、様々な行政課題に対応するため15億9,783万円の繰入れを予定しており、令和7年度末の同基金の残高は19億704万円程度になる見込みです。

主な基金残高等

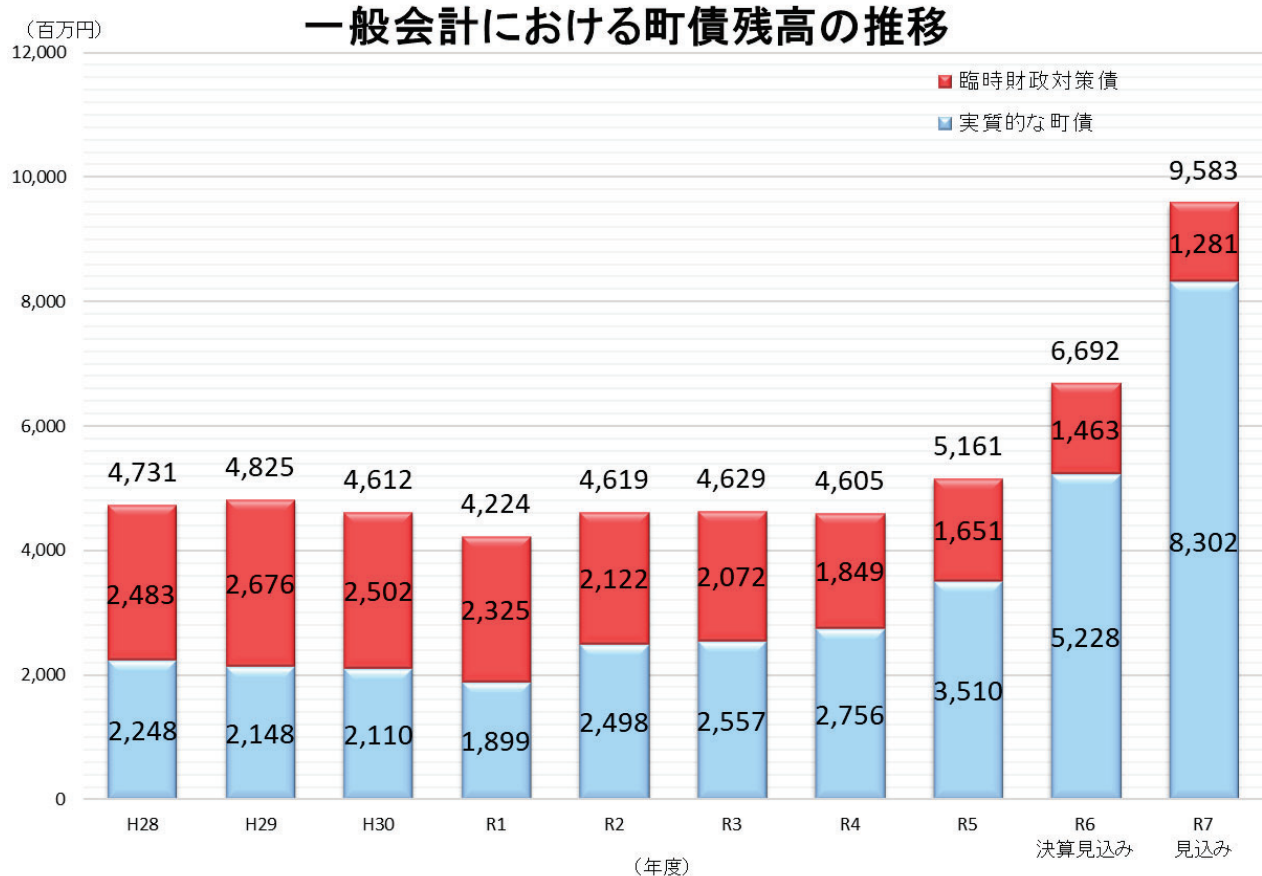
基金名称	令和6年度末 残高見込み	令和7年度 積立額	令和7年度 取崩額	令和7年度末 残高見込み
財政調整基金	9億1,149万円	370万円	6億1,577万円	2億9,941万円
減債基金	2億4,014万円	120万円	0万円	2億4,134万円
未来につなぐふるさと交龍基金	12億641万円	10億588万円	11億2,858万円	10億8,371万円
教育厚生施設等基金	5億4,261万円	271万円	2億7,260万円	2億7,272万円
竜王町立竜王小学校改築基金	2億9,665万円	148万円	2億9,665万円	148万円
公共施設維持管理基金	8,147万円	41万円	0万円	8,188万円



※表示単位未満を四捨五入しているため、合計値と内訳の計が一致しない場合があります。

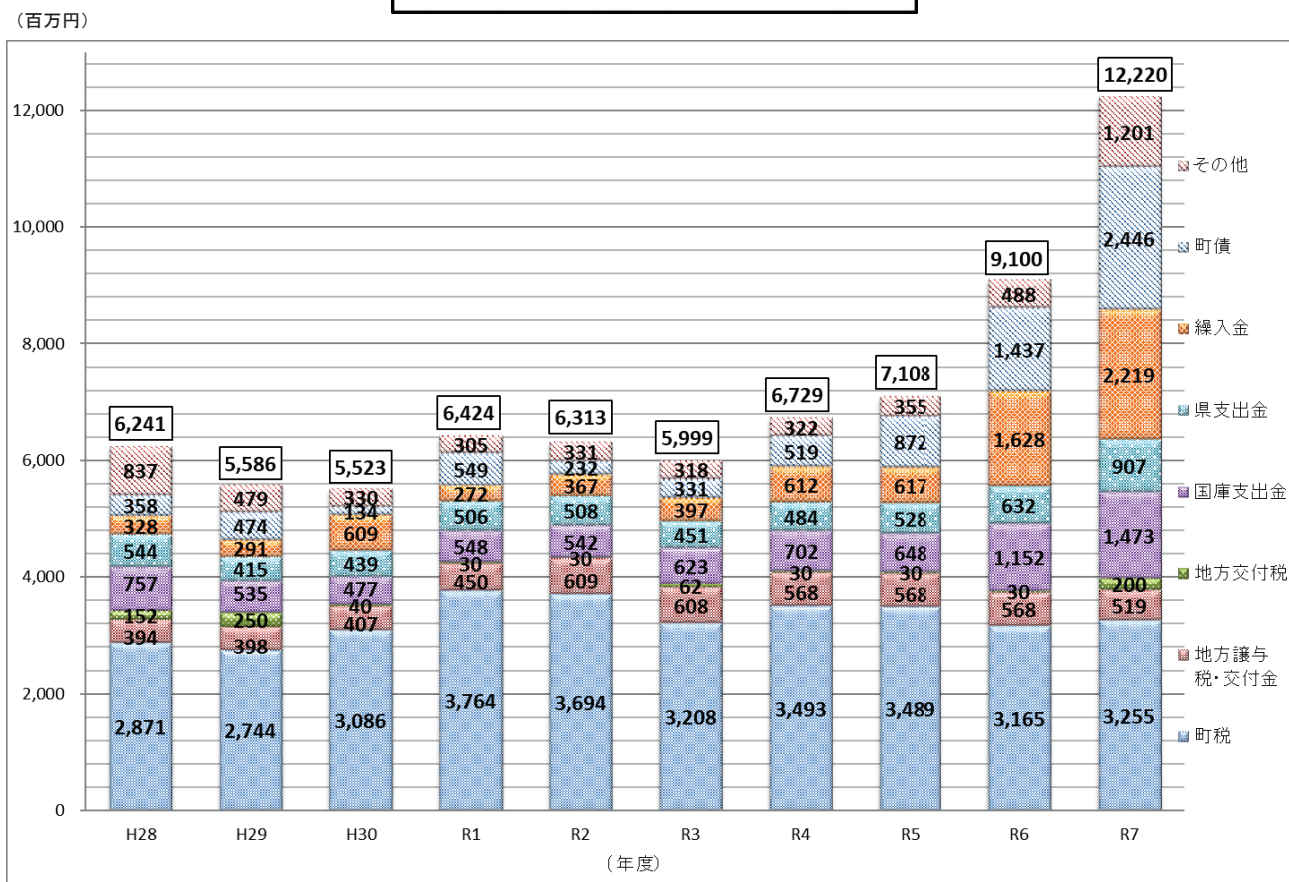
[町債の発行および残高見込]

町債発行額は、24億4,590万円で前年度当初予算と比べると10億830万円増加しています。この主な要因は、竜王小学校建築工事、学童保育所建築工事等によるものであり、令和7年度末の町債残高は、95億8,288万円で対前年度28億9,096万円増加となる見込みです。これは令和7年度中に町債を発行する分と、国の補正予算を含めた令和6年度からの繰越事業の追加発行分の増額を見込むためです。

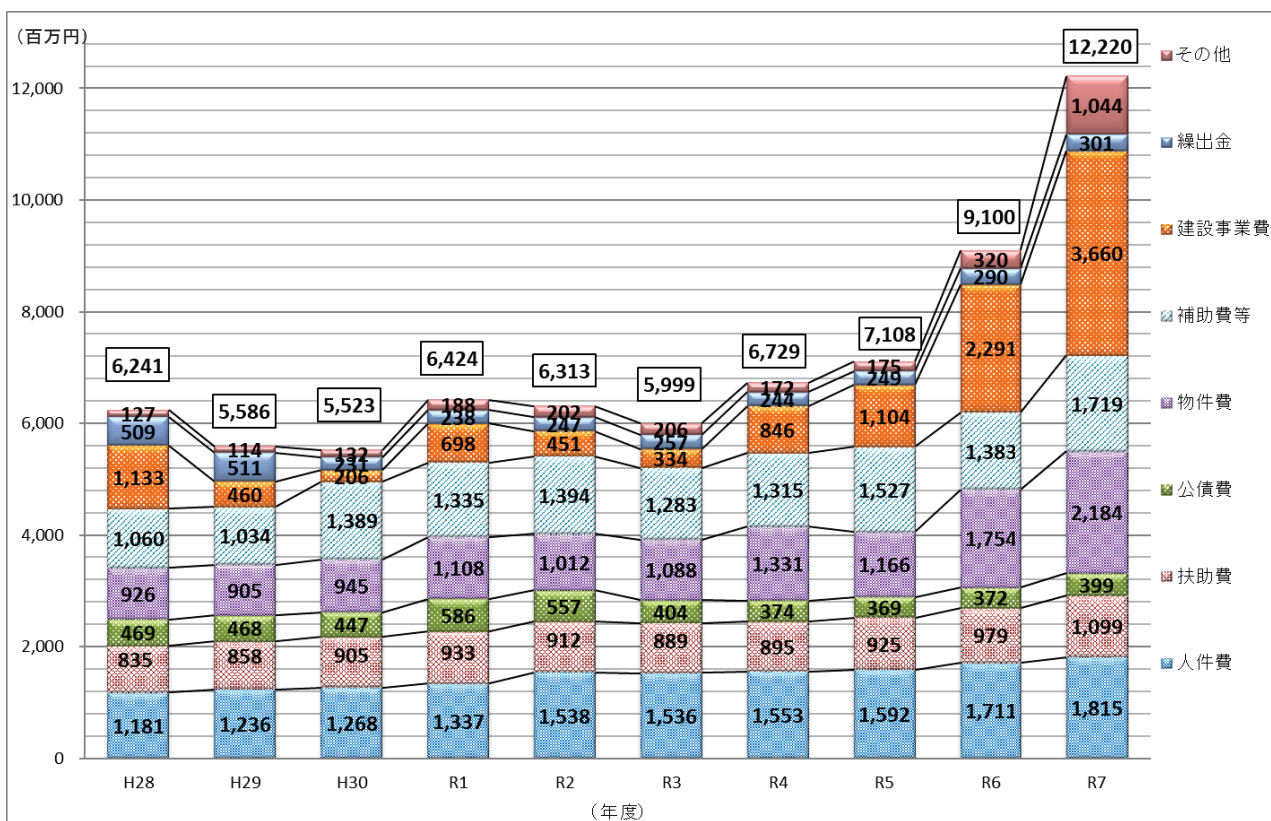


※表示単位未満を四捨五入しているため、合計値と内訳の計が一致しない場合があります。

一般会計歳入予算の内訳の推移



一般会計歳出予算の内訳の推移



※表示単位未満を四捨五入しているため、合計値と内訳の計が一致しない場合があります。

竜王町令和 7 年度（2025 年度）当初予算案概要

一般会計

○歳入歳出予算額	122 億 2,000 万円	（特別会計・企業会計含む総額 162 億 4,749 万 9 千円）
○基金残高	24 億 4,780 万円	
○町債残高	95 億 8,288 万円	

一般会計の主なもの

■歳出予算 ※1～3は第六次竜王町総合計画の基本計画（3つのまちづくり分野）

1 活力あふれるまちづくり

○中心核整備

- ・交流・文教ゾーンの造成や道路工事、公園実施設計費等 2 億 4,127 万円【継】
- ・新・竜王小学校の建設事業費 28 億 9,945 万円【拡】
- ・新・学童保育所の建築工事費 3 億 3,163 万円【新】
- 町制施行 70 周年記念事業費関係 1,593 万円【拡】

2 安心して暮らせるまちづくり

○子育て支援

- ・小中学校給食費無償化 5,246 万円【継】
- ・病児保育室整備費 202 万円【新】
- ・就学前児童誕生祝報償費 480 万円【継】
- ・こどもの医療費無償化 5,757 万円【継】
- ・竜王町子ども療育事業所「たっぴー」移転整備費 8,053 万円【新】

○教育・スポーツ

- ・第 79 回国民スポーツ大会開催関係費 3 億 8,505 万円【拡】
- ・新・竜王小学校備品の移転および新規購入費 4,924 万円【新】

○道路・交通・防災関係

- ・マイナカードと ICOCA 連携による公共交通利用促進事業費 900 万円【新】
- ・通学定期補助金 900 万円【継】
- ・夜間特別便運行業務委託費 390 万円【継】
- ・町道の道路改良や維持修繕費 9,540 万円【継】
- ・防災資機材や小型ポンプの購入費 684 万円【継】

3 みんなで進めるまちづくり

- ・未来につなぐまちづくり交付金 1,895 万円【継】
- ・コミュニティ助成事業費 2,830 万円【拡】
- ・竜王町DX推進計画改定業務費 349 万円【新】

【新】令和 7 年度新規事業

【継】前年度からの継続事業

【拡】前年度からの継続事業のうち予算額が増加する事業

■歳入予算 （ ）は前年度当初予算比

- 町税 32 億 5,521 万円 （9,020 万円増）
- 地方交付税 2 億円 （1 億 7,000 万円増）
- 繰入金 22 億 1,925 万円 （5 億 9,170 万円増）
- 町債 24 億 4,590 万円 （10 億 830 万円増）

令和7年度竜王町の予算

(単位:千円、%)

会 計 名			令 和 7 年 度	令 和 6 年 度	前 年 度 比 較	
			当 初 予 算 額	当 初 予 算 額	増 減 額	増 減 率
一 般 会 計			12,220,000	9,100,000	3,120,000	34.3
特 別 会 計	国民健康保険事業(事業勘定)		1,215,800	1,252,100	△36,300	△2.9
	国民健康保険事業 (施設勘定)	医 科	3,100	3,100	0	0.0
		歯 科	61,000	56,000	5,000	8.9
	学 校 給 食 事 業		67,600	61,700	5,900	9.6
	介 護 保 険		992,400	974,000	18,400	1.9
	後 期 高 齢 者 医 療		168,000	162,800	5,200	3.2
	土 地 取 得		10	345,600	△ 345,590	△ 99.9
	小 計		2,507,910	2,855,300	△ 347,390	△ 12.2
企 業 会 計	水 道 事 業		597,210	704,123	△106,913	△15.2
	下 水 道 事 業		922,379	987,025	△ 64,646	△ 6.5
	小 計		1,519,589	1,691,148	△171,559	△10.1
合 計			16,247,499	13,646,448	2,601,051	19.1

※企業会計の予算額は、収益的支出と資本的支出の合計額です。